

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			D 建設・整備事業	
事務事業名		新家日置荘線(延伸)			シート番号	
担当部署名		建設 局 道路 部 道路計画 課			評価責任者(課長名)	
					根兵	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	3	利便性向上に向けた総合的な交通ネットワークの形成	有
	2	事業開始年度	平成 12 年度		終了(予定)年度	令和 1 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	都市計画法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	現在、初芝駅には駅前広場が駅東側にしかなく駅利用者の交通が集中し、周辺地域において交通混雑を起こしている。また、地域防災上、避難路として安全・防災等に関する機能を果たすものであり、早期の整備が必要である。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	道路利用者・災害時における避難者・被災者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	国道310号と南海高野線初芝駅を東西に結び、駅西側に駅前広場を設けることで、駅西周辺地区から駅へのアクセスの向上を図り、現在、初芝駅東側に集中している駅利用者の交通混雑を緩和する。また、周辺地域の緊急車両の通行及び災害時の避難路として、救急、救援活動を支援する機能を高める。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	都市計画決定:昭和40年7月29日 事業認可:平成13年2月9日～令和2年3月31日 事業区間:東区野尻町～東区日置荘西町 路線延長:L=389m 駅前交通広場A=3,300㎡ 道路幅員:W=16m 車線数:2車線 平成30年度は、用地取得並びに道路築造工事を実施			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 業務並びに工事の受注者				

Ⅲ. 投入量

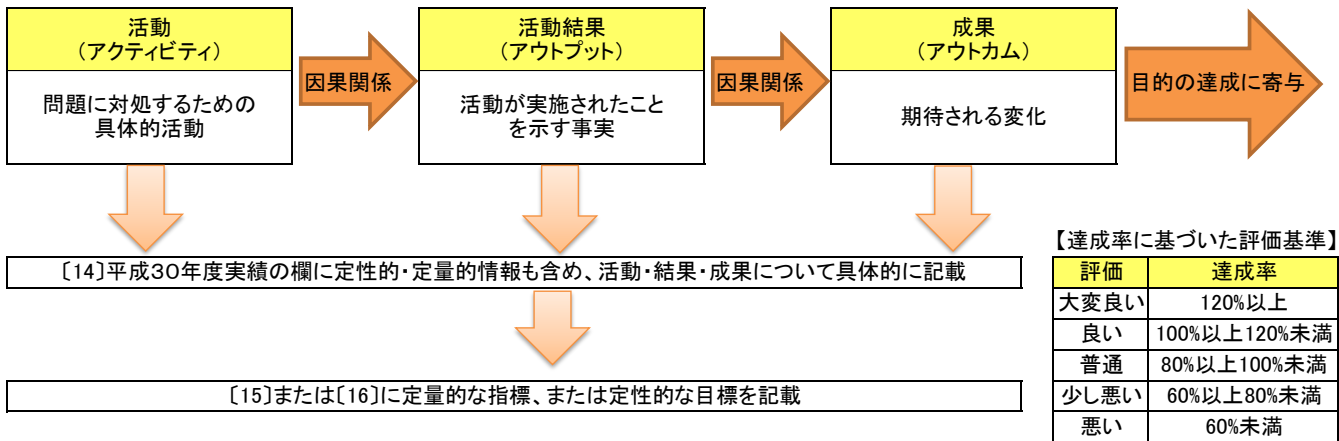
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算		
11 事業費 (a)	千円	44,732	17,628	102,907	279,380		
主な事業費内訳	工事費	千円	26,875		38,111	108,000	
	用地費	千円	16,650	12,154	63,146	129,600	
	委託費他	千円	1,207	5,474	1,650	4,180	
		千円					
	財源内訳	国・府支出金	千円	20,707	6,600	49,057	137,400
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円	20,400	4,800	45,600	126,900
その他()		千円					
一般財源	千円	3,625	6,228	8,250	15,080		
12 人件費 (b)	千円	6,320	6,846	9,046	8,726		
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	51,052	24,474	111,953	288,106		

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	新家日置荘線(延伸)	シート番号	19-46
-------	------------	-------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績						
活動実績と成果	14	[事業進捗] (工事進捗状況) ○道路築造工事の実施。 (用地取得状況) ○土地所有者と鋭意交渉を行った結果、用地取得ができた。 ・用地取得率:97%	平成12年度から着手している新家日置荘線事業について、平成30年度は用地取得並びに道路築造工事を実施し事業を推進した。			
	15	目標				
		用地取得・道路工事の実施				
		目標に対する実績	土地所有者との交渉により用地取得。道路築造工事の実施。			
16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		目標値				
		実績値				
		達成率				
	評価					
	算出方法・設定根拠など					

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
	○沿道土地所有者等と鋭意協議を行った結果、道路築造工事を発注することができた。	

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。